

令和 8 年 10 月 13 日

令和 9 年度の学生寮への入寮・再入寮を希望する本科在校生の皆さんへ

寮務主事

令和 9 年度学生寮入寮・再入寮の手続きについて

1. はじめに

入寮・再入寮を希望する人は、以下の手続きをしてください。

1. 以下の説明を読み、学生寮の運営方針や手続き方法をきちんと理解した上で、
Forms にて**事前登録**する。

Forms リンク：[令和 9 年度学生寮入寮・再入寮の事前登録](#)（タップすると開きます）

回答期限： 令和 8 年 10 月 30 日（金）17:00

（入寮を希望するか検討中の場合も事前登録をしてください）

2. 事前登録後に**令和 9 年度学生寮入寮・再入寮願**を提出する。

（必要書類の取得先および提出期限と提出先はこの文書中に記載します）

2. 学生寮の運営方針

高専において、学生寮は「規律ある共同生活を通して人間的に成長するため」にあります。単に遠方の人が生活する場所という位置付けではありません。したがって寮生となる人にはこの目的に沿った生活や行動を求めます。

(1) 日課に沿って規則正しい生活を送り、学業に専念できるように健康状態も含めて身の回りの環境を整えること

(2) 同じ共同生活をするまわりの仲間に対して思いやりをもって接し、その仲間と互いに切磋琢磨すること

(3) 集団の一員としての自覚をもって行動し、公共的な責任や役割を果たすこと

学生寮の目的に沿って生活や行動する意思がない場合は、この運営方針とは相容れませんので、入寮・再入寮願を提出しないようにしてください。

3. 入寮・再入寮願の取得先、提出期限、提出先

「令和 9 年度学生寮入寮・再入寮願」の様式(PDF)は、本校ホームページの学生生活/学生生活支援(学生寮)の「学生寮からのお知らせ」

<https://www.numazu-ct.ac.jp/campuslife/dormitory/>

から各自でダウンロードし、**両面印刷**して利用してください。現寮生は同様式を Teams [022]2026 学生寮の「R9 年度再入寮手続き」チャンネルからも取得可能です。何らかの事情でダウンロードや両面印刷ができない場合は、学生課寮務係の窓口申し出てください。両面印刷した用紙を交付します。

提出期限と提出先は以下の通りです。

提出期限： 令和 8 年 11 月 20 日（金） 17:00 まで（厳守）

提出先： 学生課寮務係（受付時間 平日 8:30～17:00）

様式記載の指示・注意事項等をよく読んだ上で、各項目を丁寧な字で正しく記入してください。消えない黒インクのペンまたはボールペンを使用してください。入寮・再入寮願の表面には学生氏名と捺印に加え、**保護者氏名（自筆）と捺印も必要**です。すべての事項を記入後に、学級担任(助言教員)に確認印をもらい、その上で寮務係に提出してください。書類に不備(記入漏れや押印がない等)がある場合は申請を受理できません。また、**提出期限を過ぎた場合は、理由の如何を問わず一切受け付けません**。なお、記入事項や保護者の署名捺印などに虚偽・偽装が発覚した場合は、入寮・再入寮願は無効となります(入寮後に発覚した場合は入寮許可を取り消します)。

4. 入寮選考方針

来年度の入寮定員はこれまでの運営実績に基づき、全室一人部屋運用、男子 346 名、女子 97 名を予定しています。学校の方針として、新入生の希望者と留学生は入寮を優先的に認めることにしていますので、再入寮可能な人数は定員からこれらの人数を引いた分になります。寮務委員会の方針として以下の順番で入寮にかかる優先順位を決定していきます。

- (1) 令和9年度寮運営で重要な役割を果たす人(寮長・副寮・棟長含む本部役員など)
- (2) 家庭事情等により特別な配慮が必要と判断された人
- (3) 一般の人(通学時間と寮生活への適合性を総合的に判断して優先順位を決定)

入寮選考において通学時間は重要な判断の指標になりますので、入寮・再入寮願の裏面(選考基準評価調書)の「自宅住所」、「自宅から通学する場合の経路・所要時間」の欄は正確に記入してください。その上で、応募者全員について同一基準で評価できるようにこちらでも通学経路・時間の調査を行い、必要に応じて調整した通学時間で選考します。原則として、通学時間が所定の基準より長くなる人を優先します。この基準時間については応募者の通学時間の分布をふまえて寮務委員会で決定します(傾向としては低学年の基準を短めに設定することが多いです)。

ただし、学生寮の運営方針に則り、これまでの寮生活への適合性も含めて総合的に判断して入寮者を決定するため、必ずしも通学時間の序列がそのまま順位になるわけではありません。したがって、これまで寮運営に多大なる貢献をしたと判断される人は順位が上がる場合があります。逆に、寮則違反や提出書類・各種申請の不備などで指導を受けたことがある場合は、その内容や指導回数に応じて順位が下がる場合もあります。「入寮後の抱負」の内容が前述の学生寮の運営方針とは相容れないと判断される場合は、選考の対象外とすることもありますので、この欄もしっかりと考えて記入してください。

5. 通学時間の基準の目安

以下はここ数年の入寮選考で基準として採用した通学時間の目安です。

申請時の学年	男子	女子
1年	約1時間 45分	約1時間 30分
2年	約2時間 00分	約1時間 40分
3年	約2時間 15分	約1時間 50分
4年	約2時間 30分	約2時間 00分

1年生の男子の「約1時間 45分」は、これより通学時間が長い場合は遠方とみなして優先、短い場合は近隣とみなして順位づけを保留するという意味になります。その次は2年生の「約2時間 00分」以上の人を遠方とみなして優先します。この流れで4年生までの遠方枠の順位が決定した後に、保留としていた人を学年関係なく通学時間順に並べ、その中で通学時間が長い人から順番に順位をつけていきます。なお、以上の基準はあくまで目安であり、令和9年度の基準を示すものではありません。実際の基準は再入寮希望者の通学時間の分布を確認して寮務委員会で決定します。

6. 入寮選考スケジュール

入寮・再入寮願に基づき、入寮選考方針にしたがって寮務委員会にて審議の上で順位づけを行い、最終的に学校長が決定します。選考結果は令和9年2月中旬頃に郵送にて通知します。この時点では新入生の入寮希望者が未確定のため、ひとまず男子200名程度、女子40名程度が順位上位から入寮許可となる見込みです。それ以降の順位の人には補欠になります。補欠の場合、その順位についてはお伝えしますが、選考過程の詳細や個別の評価内容についてはお伝えしません。その後、入学試験の合格者数や3月上旬の入学説明会を経て新入生の入寮希望者数が確定するため、それを受けて部屋の空きがある場合はその数に応じて補欠順位が上位の人から入寮許可となります。補欠の人への入寮許可連絡は新入生の入寮希望者数が確定次第速やかに電話にて行う予定です(チャット、メールを利用することもあります)。入寮許可者に対する入居する棟や部屋番号等の情報は、入寮手続き書類とともに3月下旬頃に郵送します。

以上